



中央公民館

- ・おんなの女房 (蟬谷めぐ美)
- ・春のこわいもの (川上未映子)
- ・タイムマシンに乗れないぼくたち (寺地はるな)
- ・空にピース (藤岡陽子)
- ・スリルライフ (新庄剛志)
- ・タラント (角田光代)
- ・一生使える勉強法 (金川顕教)
- ・燕は戻ってこない (桐野夏生)
- ・子どもを自立させる (管理しない子育て (鈴木久夫)
- ・鬼人幻燈抄 大正編 終焉の夜 (中西モトオ)
- ・高望の大刀 (夜弦 雅也)
- ・信長、鉄砲で君臨する (門井慶喜)
- ・石を黙らせて (李 龍徳)
- ・児童書
- 「ゾンビハムスターねずこ」
- 「きみのことがだいすき」
- 「ふたりはしんゆう」
- 「がまくんとかえるくん せんぶのおはなし」

衣奈会館

- ・お袋という相棒 (稲上説雄)
- ・人形姫 (山本幸久)
- ・トロナお別れ事務所 (ソーン・ヒョンジユ)
- ・ミス・パーフェクトが行く (横関大)
- ・夜中のマリオット (知念実希人)
- ・長袖とヘッドフォン (加藤勝)
- ・桃太郎のきびだんごは経費で落ちるのか? (高橋創)
- ・ブラザーズ・ブラジャー (佐原ひかり)
- ・捨てないパン家の挑戦 (井出留美)
- ・エイリアンは黙らない (チョーヒカル)
- ・母の待つ里 (浅田次郎)
- ・スマホ脳 (アンデシユ・ハンセン)
- ・砂嵐に星屑 (一穂ミチ)
- ・かくして彼女は宴で語る (宮内 悠介)
- ・児童書
- 「しあわせをさがしているきみに」

白崎会館

- ・黄金旅程 (馳星周)
- ・葛藤 (文縞 絵斗)
- ・渋沢栄一伝 (小前亮)
- ・父のビスコ (平松洋子)
- ・もう別れてもいいですか (垣谷 美雨)
- ・海猫の啼く日に (山田直亮)
- ・ブラックボックス (砂川文次)
- ・塞王の楯 (今村翔吾)
- ・黒牢城 (米澤穂信)
- ・おんなの女房 (蟬谷めぐみ)
- ・母の待つ里 (浅田次郎)
- ・児童書
- 「クリスマスなたね」
- 「いかだはぴしゃぴしゃ」
- 「ねこのラーメン屋さん」
- 「自爆少年花子くん」
- 「絶望鬼ごっこ」

※ここに記載の他、多数の新刊図書が入っています。

由良町公民館だより 2022 春号 令和 4年 4月 1日



- ・中央公民館 (日高郡由良町網代248-12 ☎65-2418)
- ・衣奈会館 (日高郡由良町衣奈765-7 ☎66-0921)
- ・白崎会館 (日高郡由良町吹井910-2 ☎65-3510)

コロナと芸術鑑賞

コロナウイルス感染症が流行して早2年が経ちました。

コロナ以前は普段の行動はもとより、旅行や芸術鑑賞をはじめあらゆる事が自由に来ていたものが、コロナ後はマスクの着用や社会的距離をとるなどの制約により、人と人との親近感が日々薄れていくように感じる昨今です。

さて、由良町には様々なジャンルの芸術や音楽などのサークルがあり、中央公民館などで活動しています。そのサークル活動の集合した団体として由良町文化協会があり、毎年日帰りの研修旅行や文化展、芸能発表会などの活動を行っています。しかしながら、コロナ感染症が国内で流行してからは、これらの事業の多くが中止となりました。

コロナ以前の平成19年には宝塚歌劇団(雪組)による公演を鑑賞しました。この時の公演は「壬生義士伝」&「Music Revolution」の2部で構成されていました。一部の「壬生義士伝」は浅田次郎さんの原作で、2002年にドラマ化、2003年には映画化され大ヒットしたベストセラー小説を演じたもので、上演中は四囲のお客さんからすすり泣きを誘うほどの細やかな演技と臨場感のある舞台をま近に見て、まるで自分自身が舞台の一部に入り込んでいるような感動を覚えたものです。

二部の歌とダンスも、歴史のある宝塚歌劇団ならではの優雅さとダイナミックさに圧倒されました。

今はテレビやインターネットの普及により、映像でどんなものでも、いつでも見たいものを瞬時に見ることができそうですが、映像では感動も心の中に残るものも少ないと思います。舞踊・演劇・音楽や、絵画などを実際に見たときの感動をみんなで分かちあいたいものです。



4月～6月の行事予定

【中央公民館】

*山野草展示会
4月17日(土) 16日(日)

*由良町文化協会
ゴールデンウィーク展
4月30日(土)から
5月8日(日)まで

図書カードを作りませんか!?

由良町中央公民館では、本の貸出しに図書カードを発行しています。本の貸出しは一人5冊までで、期間は2週間です。新刊図書や絵本、漫画なども多く取り揃えていますので、是非ご利用ください。なお、図書カードの発行は、由良町中央公民館まで、お申し出ください。



令和4年度

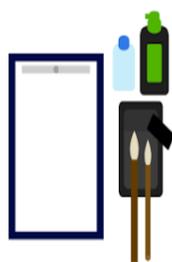
由良町中央公民館の教室

*書道教室

毎月第2日曜日
午後1時～午後3時
(自分の好きな時間にお越しください)
講師 小谷嘉舟先生

*太極拳教室

毎月第2・第4金曜日
午前10時～午前11時30分
講師 平林実香先生



詳しいことは、
由良町中央公民館
(☎0738-65-2418)
こづ問、含つ、く、ご、き、い。

【短歌】

孫・ひ孫笑ひはじけし一つ部屋灯りの消えて宵ふかみゆく
初春の光かがよふ白崎の波しづかなり遠き島見ゆ
大き虹山から山へかかりたり来客も驚き窓越しに見る
木枯しに木の葉も木の実も落ち尽くし裸木は陽に静もりて立つ
庭木々に日向奪はれ乾かざる厚地カーテン日溜りを追ふ
冬海静けさ稀なる今日の海イカ釣り日和なり客一人来て
興国寺の石の坂道息せきつ登る紅葉の舞ひ散る中を
花の無き庭の千両赤と黄の美りたわなに新春をにぎはふ

二本松 せつ子
山下 清美
坂田 ひろ美
大西 克恵
濱田 順子
寺井 由美
塩路 弘子
細川 ミチヨ



【俳句】

元日や半農半漁の村静か
北吹くや耳を塞げばわが鼓動
飛び出していきさうな靴寒明くる
初雪や誰かに電話掛けたくて
リハビリと言ひし屑掃く春陽かな
小袋に百難百幸豆を撒く
水底の見えぬ内濠梅寒し
ココナ禍や忘年会も何もなく
定食の小鉢に浸みし煮大根
頬杖や鴉と春愁分かち合ふ
冬の河取材のへりの昇降す
真夜覚めて暫しの読書虎落笛
九州漢むかし語りの絵踏かな
浦まもる火伏地蔵へ草萌ゆる
ばしばしと若布の乾き空を打つ

上本 郁子
片山 綾子
北岡 ゆみ
木本 タヨ子
小谷 かおり
小山 ひとみ
坂田 妹子
高橋 義巳
竹中 桃代
田淵 佳根
西川 初枝
広瀬 峰雄
藤田 薫
山下 治子
吉村 美恵子

【川柳】

昭和44年11月1日発行の「公民館報ゆら」に、4名の方が初めて川柳を投句していただきました。このことにより、由良町の方々が川柳というものを身近なものとして感じられるひとつのきっかけを作っていたのだと思います。
その後「川柳ゆら」の会員の方々が半世紀にわたり紙面の一部を飾って下さり、由良町の文化の一端を担って頂きました。しかしながら会員の方々の高齢化などによりこの会が、本年1月をもって解散となりました。
永い間ありがとうございました。

由良町中央公民館



<子どもセンター>

部屋の南側は一面ガラス張りになっており、暖かい陽差しがいっぱいです。いろんなジャンルの絵本が沢山置いていて、安心してお子さんと遊べる空間になっています。
(大型絵本・しかけ絵本や紙芝居もあります。)



1階の図書コーナーも是非ご利用下さい。

<2階 図書室>

2階図書室には、由良町史など様々な和歌山県ゆかりの本や、古典文学や比較的古い本が数多くあります。
とても静かで、調べものをしたり、学生さんが勉強するのも最適な環境になっています。



自分にあつた趣味をはじめませんか?

毎日、仕事や家事だけで一日が終わる。このような人が多いのではないのでしょうか。

コロナ禍の今、自分だけでしている趣味などがあれば、これから活動の輪を広げていきませんか。一歩外に出て皆と一緒に活動すれば気分転換になりますし、心もリフレッシュして健康的にもなるでしょう。

由良町中央公民館をはじめ白崎・衣奈会館では、様々なサークル活動が行われていますので、年齢を気にすることなく何かはじめてみませんか。
これらの活動の成果は、由良町中央公民館で毎年開催している文化展などに展出することもできます。

「公民館を利用して新たに何かしたい。」「サークルに入って活動したい。」など、お気軽にお問い合わせください。

